

図・表 目 次

1. 家族構成と家族形態

1) 世帯の種類と規模	
II-1-1 表 都道府県別住民基本台帳世帯数の推移	67
II-1-2 表 世帯構造別推計世帯数及び構成割合の推移	68
2) 子どものいる世帯	
II-1-3 表 世帯構造別にみた児童のいる世帯数及び平均児童数の推移	68
II-1-1 図 児童の有無別、世帯割合の推移	69
II-1-4 表 児童のいる世帯の状況と生活意識(平成20・30年)	69
II-1-2 図 児童のいる世帯における末子の年齢階級別、母の仕事別構成割合(平成30年)	70

2. 少子化と子育てを取り巻く環境

1) ワーク・ライフ・バランス	
II-2-1 図 仕事のため、家族と過ごす時間が足りないと感じる事がよくある割合(平成30年)	70
II-2-2 図 職場においてワーク・ライフ・バランスが配慮されていると思う割合(平成30年)	70
II-2-3 図 仕事の過当たりの労働時間(平成30年)	71
II-2-4 図 男性就業者の長時間労働割合の国際比較(平成28年)	71
2) 女性の社会進出と結婚・出産・育児	
II-2-5 図 未婚者の結婚の希望の有無(平成30年)	71
II-2-6 図 未婚者の結婚をするつもりがない理由(平成30年)	71
II-2-7 図 結婚する気持ちになるような状況(平成30年)	72
II-2-1 表 性・仕事の有無・就業形態別、結婚前後の就業状況の変化(平成29年)	72
II-2-8 図 勤めている職場で妊娠・出産・子育てがしやすい雰囲気がある割合(平成30年)	73
II-2-9 図 女性の結婚後の就業継続意欲別にみた結婚後の就業状況(平成14・29年)	73
II-2-10 図 女性の出産後の就業継続意欲別にみた出産後の就業状況(平成14・29年)	73
II-2-2 表 出産後の夫の家事・育児時間別にみた出産後の妻の就業状況(平成29年)	73
II-2-11 図 結婚、妊娠・出産、育児を機に離職した理由(平成30年)	74
II-2-3 表 事業所における妊娠中又は出産後の症状等への措置の規定の有無(平成30年度)	74
II-2-12 図 育児休業取得率の推移	74
II-2-13 図 民間・国家公務員別、育児休業取得期間別割合	74
II-2-14 図 育児休業後の復職・退職者の状況の推移	75
II-2-15 図 子どもの看護休暇制度の規定状況の推移	75
II-2-16 図 急用時等に子どもを預けられる人がいる割合(平成30年)	75
II-2-17 図 出産・子育てに関わる最も重要な精神的サポート源の推移	75
II-2-18 図 妻と夫の家事時間の推移	76
II-2-19 図 従業上の地位別、平日の妻の1日の家事時間分布と平均(平成30年)	76
II-2-20 図 夫の帰宅時間別、平日の妻の1日の家事時間分布と平均(平成30年)	76
II-2-21 図 OECD諸外国における1日当たりの家事・育児平均時間	76
II-2-22 図 理想の子どもの数(平成30年)	76
II-2-23 図 子育てに関する価値観の中で共感するもの(平成30年)	77
II-2-24 図 現在の少子化対策のうち質が十分ではないと思うもの(平成30年)	77
II-2-4 表 男女雇用機会均等法に関する相談内容の内訳(平成30年度)	78
II-2-25 図 就業者及び管理的職業従事者に占める女性の割合(国際比較)(平成30年)	78
II-2-26 図 役職別女性管理職割合の推移	78
II-2-27 図 学歴別の男女間賃金格差の推移	78
II-2-5 表 女子の労働力人口(15歳以上)等の推移	79
II-2-28 図 年齢階級別労働力人口比率の推移	79
II-2-6 表 従業上の地位別女子就業者数及び割合の推移	79
II-2-29 図 産業別女子就業者の割合の推移	80
II-2-7 表 配偶関係別女子雇用者数及び割合の推移(非農林業)	80
II-2-8 表 共働き世帯数及び割合の推移	80
II-2-30 図 OECD諸外国の女性(15～64歳)の就業率(平成29年)	81
コラム 女性の活躍から見た、世界における日本の順位	81

3. 社会の成熟と家庭を取り巻く経済環境

II-3-1 図 就業形態別年収分布(平成30年)	81
II-3-2 図 パート、派遣、契約社員等の推移	82
II-3-3 図 OECD諸外国における貧困率(子ども・高齢者)	82
II-3-4 図 子どもの教育費負担を重いと感じる割合(平成31年)	82
II-3-5 図 子どもが小学生から社会人になるまでに必要と思う教育資金額の推移	82
II-3-6 図 学校外教育費の平均支出額の推移	83
II-3-7 図 小・中学生に対する就学援助の推移	83
II-3-8 図 奨学金の貸与人員の推移	83
II-3-9 図 20歳代・30歳代の所得分布(平成9・29年)	84
II-3-10 図 1世帯当たり平均所得金額の推移	84
II-3-11 図 世帯主の年齢階級別にみた1世帯当たりと世帯人員1人当たりの平均所得金額(平成30年)	84
II-3-12 図 家族関係社会支出の対GDP比の国際比較(平成28年度)	84